2024 年度

英語学専攻ワークショップ (英語教育学分野)

日時

2024年12月13日(金)18:30~20:00

場所

板橋校舎 1号館 1-0202 教室 (2階)

講演タイトル

「欧州の英語教育:CEFR、シュタイナー教育との関連から」

ハノーファー大学講師

楠部 知佐子 先生



概要

日本における英語教育と欧州の英語教育は、いったい何が同じで何が違うのか。CEFR の根幹と もなっている「欧州の言語観」は、実際授業の中身にどう影響しているのか?

ひょんな成り行きから日本を飛び出してドイツに移住、現地の初等教育での英語の授業から、中・高・大学での英語教育、生涯教育における外国語教育までを教師の立場で経験してきました。その中で見えてきたことや感じたことや、日本の英語教育に取り入れられそうなヒントはどこにあるのかなど、みなさんとシェア出来たらと思います。

講師紹介

東京外国語大学において英語教育学者若林俊輔氏に師事。在学中から(財)語学教育研究所に所属、卒業後は東京学芸大学附属中学校、青山学院大学、藤野シュタイナー学園等で教鞭をとるかたわら、授業研究部会研究員としてさらに教授法研究を深める。東京学芸大学における教育実習事前講義や教員志望学生自主ゼミで後進の指導にあたるとともに、渡独までの11年間、(財)英語教育協議会(ELEC)にて中学高校英語教員のための研修会講師を毎年勤める。共著に高等学校検定教科書、英和辞典等複数。コロンビア大学教員大学院にてTESOLを専攻し、併せて平和教育学コースを修了。2009年秋ドイツのシュタイナー学校の招聘で渡独、現地シュタイナー学校で英語専科教員として勤務後、2016年よりハノーファー大学で英語の講師を務めている。市民大学(VHS)で日本語教師としても活躍。

本講演会に参加できる学生

「英語教育学入門」「英語教育学概論」「教科教育法(英語)」「英語教育学特別演習」「教職実践演習(中高英語)」のいずれかを履修している学部生、英語教育分野の大学院生、および英語学習や辞書に興味のある英語学科の学生。

本件に関する問い合わせ先: 淡路 佳昌 awaji (at) ic.daito.ac.jp